

特集 中学1年生との交流

先日、恒例イベントとなって数年が経つ、「おしごとチャレンジ」に参加してきました^^ これは、数ヶ月前まで小学生だった中学1年生を対象に、地元の企業が集まりブースを設け、仕事の魅力や社会の魅力、向かうべき未来について語ろうというものです。最初に届いた直筆の質問用紙には、「何故マルシンフーズに入ったのですか?」「仕事をしていて楽しいですか?」など、シンプルでありながらも難しい内容が綴られていました。そんな中、私にとって一番嬉しかった質問がこちら。「マルシンフーズの商品を通して、新しい笑顔を作りたくて説明に書いてありましたが、人の笑顔ってどうやってつくるのですか?」さあ、皆さんは中学1年生のこの質問にどうお答えするのでしょうか^^ この質問に対する回答は、当社の企業理念に繋がるとしても大切な瞬間でした。皆さんにも考えて頂きたいので私の答えは割愛しますが、そこからの数分間、私は目の前に座っている学生たちを一人の人間として捉え、言葉を選びつつも全身全霊を振り絞って話し続けました。人生は誰と出逢うか・・・記憶に残る一助になれば嬉しいです。

「ゆうきの小部屋 (仮)」



業務連絡! 「いつも『ゆうきの小部屋 (仮)』を楽しみにしてくださっている皆様、大変申し訳ございません汗 今月のこのコーナーは、担当の加島が別紙の【1月のおすすめ商品】に全集中して取り掛かっておりますので、お休みとさせていただきます。また次回からよろしくお願いいたします m(_ _)m」

マルシンフーズ 新年の決意

皆様におかれましては、2025年をどのような年にしようとお考えでしょうか。VUCA(ブーカ)の時代と言われて数年が経ちますが、本当に先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態が続いております。そんな中、我々マルシンフーズは、表面でも書かせていただいた通り、【「変えるべきもの」と「守るべきもの」が分かる会社創り】を掲げていきます。「変えるべきもの」とは、「このくらい大丈夫」とやり過ぎてしまった全て。「守るべきもの」とは、お客様(隣の人)に喜んで頂いたこと全て。聞かれた質問に対する回答や、自らの言動に困ったらこれを思い返して欲しいというものです。そして私から皆様へ、新年一発目の「守るべきもの」として、こちらの一冊をご紹介します。「顧客の数だけ、見ればいい」これは私のメンターでもある小阪裕司先生が書き上げた最新で渾身の一冊! 一見違和感のあるタイトルに感じるかもしれませんが、読み出したら止まらない、納得の内容となっております。まさに「変えるべきもの」と「守るべきもの」が明確になり、商いがワクワクするものへ変容していく入り口に立つ瞬間に出会えるものです。我々のステイクホルダーである皆様には、是非目を通して頂き、世の中を幸せにするべく今年も邁進していきましょう!



終わりに皆様、今号も最後までお付き合いいただき、有難うございました。今年の当社が掲げる目標に「マルシンブランドの認知度アップ!」というのがあります。その第一歩として、来月12日~14日に行われる「スーパーマーケットトレードショー」に1社単独ブースで出展します! 幕張メッセの6ホール6-217という小間番号で、ホットな情報と商品をご用意してお待ちしております。是非別紙の「ご招待状希望」に必要事項をご記載頂き、ファックスをお願いします。確認後郵送致します。それでは、私とはまた幕張メッセでお会いしましょう!

ホームページで
バックナンバー
配信中!



今年もダルマの目入れから
仕事始めを迎えました! 皆
様の幸せを願いました。

